

NEW EDUCATION AND TRADITION



スローガン：つなぐ伝統 築こう未来

発行日：令和7年11月10日(月)

発行者：校長 吉岡 大司

「挑戦！ 夢を持ち続ける勇気」

校長 吉岡 大司

朝の冷たく澄んだ空気に、秋の深まりを感じ、木々の彩りが美しい季節となりました。

生徒たちは、日々の学びに加え、行事などを通じて多くの経験を積んでいます。また、11月は、新たな挑戦と目標を設定する時期でもあります。これからも、生徒自身が可能性を信じ、前向きに取り組んでほしいと願います。そんな皆さんに、世界中の人々に、今もなお、希望を与え続けているディズニーの創業者、ウォルト・ディズニーの言葉を紹介します。

「すべての夢は叶う、願い続ける勇気さえあれば」。

この言葉は、夢を持ち続けることの大切さを教えてくれます。ウォルト・ディズニーは、幼い頃から絵を描くことが好きでしたが、事業の失敗や資金難、周囲からの批判など、数え切れない困難に直面しました。それでも彼は、諦めず、夢を信じ続けました。その結果、世界中の人々に愛されるディズニーランドや数々の名作アニメーションなどが生まれたのです。

皆さんも、勉強や部活動で「うまくいかない」「結果が出ない」と感じことがあるでしょう。

しかし、夢を持ち続け、その夢に向かって努力することが未来をつくります。

夢は一瞬で、叶うものではありません。小さな努力の積み重ねが、やがて大きな成果につながります。テスト勉強も同じです。短期間で一気に詰め込むより、毎日の積み重ねが本当の力になります。11月は、挑戦の季節です。寒さが増し、気持ちが暖みやすい時期ですが、ここで、努力を続ける人こそ、大きな成長を手にします。まずは、中間考査を頑張りましょう。

さて、10月25日(土)の「文花祭」では、多くの保護者の方々にご参観いただきありがとうございました。また、PTAの皆様には、受付等の運営に際するご助力にお礼申し上げます。

文化祭の開会式では、校長として次のような話をしました。(一部抜粋)

「さあ、これから文花祭の幕が上がります。今年のスローガンは『響け、みんなで奏でる最高の文花祭へ』です。これには、みんなの力を合わせて一つの大きなハーモニーをつくりあげるという願いが込められています。音楽や舞台、発表など、すべての表現が響き合い、心を通わせる瞬間が今日ここに生まれることを楽しみにしています。

皆さんのがよく知っている作曲家ベートーヴェンは、音楽についてこう語っています。

『音楽は、心の炎を燃え上がらせる火花である』。

この言葉には、音楽が情熱を呼び、感動を生み出す力があるという深い意味が込められています。皆さんの歌声、演奏、演技、発表のすべてが、観る人・聴く人の心に火を灯す『火花』となることを願っています。どうか今日という日を心から楽しんでください。そして、皆さん自身の『心の炎』を思い切り燃え上がらせる、そんな感動を生み出す一日にしてください。」

そして、閉会式では、やりきった生徒達の顔がありました。これも、保護者の皆様や地域の方々のサポート、先生方、そして文化祭実行委員や係生徒の皆さんの努力のおかげです。

校長として、心より感謝申し上げます。

最後に、これからも、生徒一人一人が成長し、充実した学校生活が送れるよう教職員一同全力でサポートしてまいります。保護者の皆様には、子どもたちが夢を持ち、その夢に向かって努力する姿をぜひ温かく見守ってください。ときには、結果がすぐに出ないこともあります。努力の積み重ねが必ず力になります。ご家庭では「どんな夢を持っているの」と子ども達に声をかけていただくことが心の支えとなります。学校と家庭で一緒に、生徒たちの未来を応援していきましょう